

せいけん
詩集

作：近藤せいけん

「阿夫利のお山に抱かれ」

いつもの 三田の路

見上げれば 阿夫利のお山

常に 微笑みを行く手を
照らす

阿夫利のお山に抱かれて

君の人生を

今という 時を

静かに 力強く 歩め

母なる大河 相模川

優しく 流れ

人びとの 生活を支え

滔々と 悠久の時を 刻む

大山道 あつめぎの町

小江戸の繁栄

ああ あゝ 昔語り

歴史の 宿場町 厚木

